

利用者の声

当院では、患者サービス向上の一環として、院内にご意見箱を設置しています。
皆様からいただいたご意見は、より快適な病院環境作りのために日々役立てております。
「利用者の声」を五つのカテゴリー（待ち時間／院内環境／職員の接遇・身だしなみ／感謝・お褒め／その他）に分類し、その一部について新しいご意見を優先して掲載しています。

2025年11月1日～12月31日まで 52件より一部抜粋

【職員の接遇・身だしなみ】 職員の態度について

不定期の入院でお世話になっております。皆さんの対応はとても良く感謝しておりますが、看護師さんの様子がおかしい時があります。ベテラン看護師さんのあたりが強くて、2年目以降の人達がとても大変な思いをしているように思います。どこも看護師不足だというのに、どうして自分達で自分達の首をしめるような事をするのか…若手の教育は大事ですが、言い方は考えた方がいいです。皆さんが心も身体も元気でいられますように。どうか良い病棟になりますよう祈っております。

病棟の運営およびスタッフの関わりに関しまして、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。患者さんが安心して療養に専念できる環境を提供すべきところを看護師の様子などにより患者さんへご心配をおかけしていたこととお詫びします。そして、病棟スタッフのことを思い、このような踏み込んだご提言をいただいたと重く受け止めております。ベテラン・若手を問わず、互いを尊重し合い、率直に意見が言える風通しのよい職場づくりに努めてまいります。

【その他】 面会に関する案内について

本日面会に来た所、対応者が病棟のA側かB側か分らないとダメという。入院した者に連絡して聞いてくれというのでラインをしたが返答がないので、といったらダメだという。幸い、もうお一人が「EVを降りてどちらか」と言ってくれ。「左方です」と言ったら「A側です」という。こちらは右往左往しているのに、最初の対応には腹が立った。人が困っている時はどうすべきか教育してください。

このたびは、面会で不快な思いをさせてしまい、お詫び申し上げます。
ご意見については、職員に共有し、接遇指導を行いました。
なお、当院では、患者さんの個人情報保護の観点から、入院病棟をはじめ、入院しているか否か、といったことについても、ご来訪者にお伝えすることができません。お見舞いにいらっしゃる際は、事前に患者さんご本人に病棟を確認いただいた上で、ご来院をお願い申し上げます。

【その他】 治験の診療費について

治験の検査のための入院、なんで普通の入院と同じくらいに高いのでしょうか？

「治験の検査のための入院」は、具体的な投薬が始まっていない段階（治験参加前）では通常の保険診療となります。製薬企業が行う治験に参加された場合、治験薬の投与日から参加終了までの期間について、製薬企業側から補填される部分に対しては患者さんの自己負担が発生しない場合があります。ご了承のほど、お願い致します。

【院内環境】 病棟の環境について

リハビリ体操のため 電話が出来るエリア（イスが2脚置いてある角部屋）に参ります。丸い柱や壁を使いますが黒い手の跡が気になります、特に新しいものでもない感じですし多数あります。もともと汚れていた所に手を置いたので黒い手跡になったと思われます。できれば定期的に掃き掃除をお願いできないでしょうか。よろしく願いいたします。

院内環境においてご不快な思いをおかけし、申し訳ありませんでした。

汚れなどの気になる部分がありましたら、スタッフにお声掛けをお願いいたします。

なお、申し訳ございませんが、経年劣化等による着色などは、清掃を行なっても完全には落ちませんでしたので、ご理解いただけますと幸いです。

【感謝・おほめ】 患者さんからのメッセージ

（診療科名略）の（職員名略）先生にお世話になり、手術をしていただきました。貴院に紹介される前の大学病院での検査入院では、痛みや対応など心身ともに辛く、いざ治療に立ち向かうのに、非常に不安を抱えて受診しましたが、こちらでは、終始、適切、迅速かつ真摯な対応をしていただきました。術後は、傷も、全身麻酔後の辛さもほぼなく、病院によってこんなにも違うものかと、驚くとともに貴院の先生はじめスタッフの皆様の技術力を実感しております。今後も、経過観察で通院させていただきますが、心よりの感謝をお伝えしたく、書かせていただきました。

ご意見ありがとうございます。このようなお声をいただき、我々としても大変励みになります。無事退院されて何よりと存じます。今後ともお元気に外来へお越しください。